

abe  
FELLOWSHIP  
PROGRAM

# abe FELLOWSHIP PROGRAM

International Multidisciplinary Research on Topics of Pressing Global Concern

安倍フェローシップ・プログラム個人研究プロジェクト公募

安倍フェローシップ・プログラムは、故安倍晋太郎元外務大臣が1990年に提唱した構想に基づき翌1991年に設立された、国際交流基金日米センター(The Japan Foundation Center for Global Partnership)の中核をなすプログラムです。日米センターの資金をもとに、米国学術団体評議会(American Council of Learned Societies)の協力も得て運営される、米国社会科学研究評議会(Social Science Research Council)と日米センターの共催事業です。

[www.abefellowship.info](http://www.abefellowship.info)





## 安倍フェローシップ・プログラム 個人研究プロジェクト公募

### 安倍フェローシップ・プログラムの趣旨

本プログラムは、現代の地球的な政策課題で、緊要な取り組みの必要とされる問題に関する、学際的、国際的な調査研究の増進を目的としています。また、長期的に政策指向的研究に従事する新世代の研究者の成長を支援し、そのような政策課題をテーマとして共有する研究者の世界的ネットワークに主要なメンバーとして積極的に加わっていく人材の養成を目指しています。学者、研究者、また学界以外の各分野の専門家からの申請を歓迎します。

### 安倍フェローシップの対象となる研究課題

安倍フェローシップの対象となるプロジェクトは次の3つのテーマのいずれか、または2つ以上のテーマの組み合わせに該当する社会科学ならびにその関連領域の研究とします。これら3つのテーマのもとで取り上げられる主な課題例として、人間の安全保障、多国間主義対二国間主義、日米関係、国境を越える経済関係、市民やコミュニティへのエンパワメント、持続的発展等が考えられます。

#### (1) 安全保障と外交に関する伝統的あるいは非伝統的アプローチ:

国際テロリズムや核拡散防止、気候変動、民族・宗教間対立、感染症、食品の安全性、平和構築における文化の役割といった人間の安全保障に関わる問題など。

#### (2) 世界経済および地域経済の諸問題:

地域間・二国間貿易協定、グローバリゼーションとその負の影響、持続可能な都市化、環境悪化など。

#### (3) 市民社会の役割:

人口統計的変動、移民問題、公益代表としてのNPO、NGOの役割、社会起業に関する問題、企業の社会的責任など。

### 採用基準

本プログラムは、単に一方国に関する理解を深めるよりも、比較研究あるいはグローバルな観点を有する研究を奨励します。審査委員会は、申請された研究プロジェクトの中にa.「政策関連性や政策指向性があること」、b.「現代的な課題を扱っていること」、そしてc.「比較研究あるいは国境を越える視点があること」が明示されていることを採用上の重要な基準とします。

### 奨学金支給条件

安倍フェローシップ奨学金の支給条件は、研究者の各々異なるキャリア段階のニーズに応えられるよう柔軟性をもった内容になっています。安倍フェローは、採用の翌年4月1日から12月31日にフェローシップを開始し、開始時点からの支給期間は3ヶ月以上12ヶ月を上限とすることになっています。フェローシップの受給期間は連続していなくても構いませんが、フェローシップ開始後24か月以内に研究プロジェクトを終了しなければなりません。また、全フェローシップ期間のべ3分の1以上を、相手国(米国または日本)で研究滞在しなければなりません。その他の地域での研究滞在も可能です。

### 申請資格

・日本国籍または米国市民権の保有者。もしくはその他の国籍保有者で日本または米国に長期にわたる研究拠点を有する者。

・博士号(Ph.D.)または専門分野での同等の経験を有する者。学界以外の専門家からの申請も歓迎します。

・語学の習得度については資格上の要件ではありませんが、申請する調査研究の内容からして語学力が不可欠と判断されるものについては、プロジェクトを完遂させるために必要十分な語学力の証明書を提出することが求められます。

・重要な政策課題に関する研究または具体的政策提言を意図する研究の場合、その目的や内容が党派的とみられるものは安倍フェローシップの対象となりません。

注:同一年度内に国際交流基金が公募する2つ以上のフェローシップを受給することはできません。

### 申請(アプリケーション)についてのお問い合わせ

安倍フェローシップの申請はSSRCのホームページ上<http://soap.ssrc.org>にてオンラインで受け付けています。

申請締め切りは毎年9月1日です。

詳しくは下記のウェブサイトをご参照ください。

#### アメリカ:

Abe Fellowship Program  
Social Science Research Council  
810 Seventh Avenue  
New York, NY  
10019 USA  
e-mail: [abe@ssrc.org](mailto:abe@ssrc.org)  
phone: 212-377-2700  
fax: 212-377-2727

#### 日本:

〒160-0004  
東京都新宿区四谷4-4-1  
国際交流基金日米センター内  
米国社会科学研究所評議会(SSRC)  
東京事務所  
Eメール: [ssrcABE@gol.com](mailto:ssrcABE@gol.com)  
電話: 03-5369-6085  
ファックス: 03-5369-6042



## 安倍フェローシップ申請説明会のお知らせ

2009年6月22日

安倍フェローシップ申請をお考えの皆様

安倍フェローシップへの御照会を頂き誠にありがとうございます。この度、安倍フェローシップ・プログラムは、申請書・研究計画書の書き方についての疑問点にお答えする申請説明会を以下の要領で開催いたします。当日は過去の安倍フェローを迎えて質疑応答を行う予定です。万障お繰り合わせの上、御参加下さいますようお願い申し上げます。

[関東説明会]

7月15日(水) 14:00-15:30 国際交流基金  
東京都新宿区四谷 4-4-1  
[http://www.jpf.go.jp/j/about\\_j/access03.html](http://www.jpf.go.jp/j/about_j/access03.html)

[関西説明会]

8月5日(水) 午後 大阪大学大学院国際公共政策研究科  
<http://www.osipp.osaka-u.ac.jp/access/index.html>

参加御希望の方はEメールで [ssrcABE@gol.com](mailto:ssrcABE@gol.com) へ、または下記の用紙に御記入になりFaxでお申し込み下さい。詳細をお送りします。

---

申込用紙 (Fax to 03-5369-6042)

安倍フェローシップ・プログラムの申請説明会に参加します。

\*どちらかに○をつけて下さい。 関東説明会 (7/15) 関西説明会 (8/5)

氏名 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_ Eメール \_\_\_\_\_